



2月の園だより

令和7年2月3日
新宿区立あいじつ子ども園
園長 上村 清香

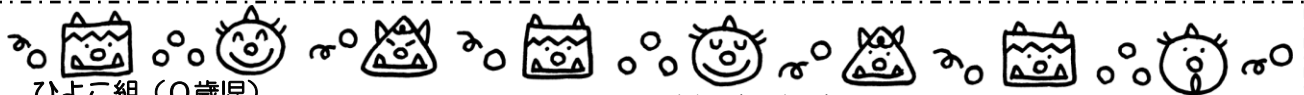
「 春の訪れに思いを寄せて 」

園長 上村 清香

立春を迎え、寒い中にも広場では紅梅が咲き、白梅のつぼみが膨らみ始め、春の訪れを知らせてくれているようです。梅は百花の魁（さきがけ）、寒さが厳しい年のはじめ、梅があらゆる花の先頭を切って咲き、春を告げる様子を意味する言葉です。もともとは、才能ある人や大成する人は幼い時からその兆候があることを言っていたようです。今年度の誕生会では、毎月季節にちなんだ「花言葉」を紹介してきました。1月は、広場に花がほほ咲いておらず、地域のおまつりで見つけた色鮮やかな「カランコエ」を紹介することにしました。子どもたちに実物を見せて花の名前を聞いてみました。子どもには、なじみのない花だと思い、すぐに答えを言おうとした時です。「待って。ヒントをちょうだい」「はじめの言葉はなあに?」「何文字?」どうしても当ててみたい年長児。「ラベンダーじゃないかな」「菜の花かな」「アジサイかな」小さな花の集まりである花の形状や色から想起して、今までの経験や知識から引き出そうとしていたのです。今年度「夢中になって遊ぶ子どもを育む」～わくわくにつながる園庭の環境と援助～について研究してきました。広場に、草花や土に自由に触れられる場やものを設定し「家のマーク」を付けて遊びに取り込める環境にしました。子どもが何だろう、面白そう、やってみたいと興味や関心をもち好奇心をもって関り、きっとこうなるかなと予測を立てて試行錯誤して遊ぶ中で、探究心が育まれてきたのだと思います。本を見たり、インターネットで調べたりしたことも大切ですが、乳幼児期の子どもは、見て、触れて、体験を通して学ぶことが大切です。友達と一緒に草花をすりつぶして作った色水の色や香り、葉っぱの感触。抱えていた落ち葉を空に向かって投げた時に陽の光に照らされてキラキラと輝いていた美しさなど、楽しい遊びの情景や先生や友達の笑顔、会話などが楽しい記憶として残っていくのではないのでしょうか。あいじつの子どもたちは、小学生になっても学ぶことが楽しい児童になっていくものと期待しています。次年度からは「東京すくわくプログラム」事業に参加し、さらに子どもの好奇心や探究心を育む、魅力的な環境にしていきたいと考えています。子どもたちや職員、保護者や地域の方も巻き込んでどんなことができるのかと今からわくわくしています。ちなみに、カランコエの花言葉は「たくさんの小さな思い出。あなたを守る」です。2月は、地域の植竹先生によるお茶会、お店屋さんごっこなど、どの学年も一年の終わりに向かって毎日思い切り遊んで、たくさんの小さな思い出を積み重ねていきましょう。

1月より、保育園・子ども園向け業務支援システム「コドモン」の運用が始まりました。0歳児から4歳児に出欠席の連絡や登降園管理の本格実施、2月からお便りの配信、と徐々に内容を広げていきます。「待っていました!」と早速コメントをくださった保護者の方もいらっしゃいます。便利な機能を活かしつつ、これからも、しっかりと目の前の子どもをまんなかにして、園や保護者、地域との温かい交流や会話も引き続き大切にしていきたいと思っています。

2月のねらい



ひよこ組（0歳児）

- ・食事や衣服の着脱など、身の回りのことを保育者に手伝ってもらいながら、自分でやってみようとする。
- ・保育者との遊びや関わりの中で、簡単なやり取りを楽しむ。

あひる組（1歳児）

- ・自分でできる嬉しさを感じ、着脱など身の回りのことを自分でやってみようとする。
- ・保育者と簡単な言葉のやり取りをしながらすきな遊びを楽しむ。

ぺんぎん組（2歳児）

- ・自分でできた喜びを感じながら、身の回りのことをすすんでしようとする。
- ・冬の自然に触れ、保育者や友達と一緒に戸外で体を動かして遊ぶことを楽しむ。

こぐま組（3歳児）

- ・自信をもって身の回りのことをすすんで行う。
- ・クラスみんなで遊んだり異年齢児と関わったりすることを楽しむ。

ちゅうりっぷ・たんぽぽ組（4歳児）

- ・自分なりの目的に取り組む中で、自分の力を発揮して遊ぶことを楽しむ。
- ・学級の友達と一緒に取り組む楽しさを味わったり、つながりを感じたりする。

ばら・ひまわり組（5歳児）

- ・学級や学年の友達との関わりの中で、考えたり工夫したりしながら一人一人が役割をもち、やり遂げていく充実感を味わう。
- ・自分たちで遊びや生活を進めていく中で、互いのよさを認め合いながら、友達とのつながりを深める。

令和6年度 2月行事予定

【行事内容】

日	曜日	行事等
1	土	
2	日	
3	月	
4	火	身体測定（0・2歳児） 懇談会（2歳児）15:15～16:15 遊戯室
5	水	身体測定（1・3歳児） ①食育（4歳児） 保育参観（5歳児）・懇談会（ばら組） 9:00～11:00
6	木	身体測定（4歳児） 保育参観（5歳児）・懇談会（ひまわり組） 9:00～11:00
7	金	身体測定（5歳児） 個人面談（4歳児）終
8	土	
9	日	
10	月	②体験入園
11	火	建国記念の日
12	水	施設見学 15:30
13	木	③1年生との交流（5歳児） 園医回診 14:30
14	金	④誕生会 避難訓練 9:50（愛日小学校へ避難）
15	土	
16	日	
17	月	⑤粘土団子（4歳児）
18	火	⑥お茶体験（5歳児） 懇談会（0歳児）15:15～16:15 遊戯室
19	水	⑦英語であそぼう（5歳児） 懇談会（3歳児）15:00～16:00 遊戯室
20	木	
21	金	⑧歩行訓練（5歳児）
22	土	
23	日	天皇誕生日
24	月	振替休日
25	火	新入園児健康診断 13:30
26	水	懇談会（1歳児）15:15～16:15 遊戯室
27	木	⑨高齢者センター訪問（3歳児）
28	金	



①5日(水)食育（4歳児）

鈴木栄養士から、ゆっくりよく噛んで食べる大切さや箸の持ち方、食べる時の正しい座り方等、食事のマナーについてお話しします。

②10日(月)体験入園（3・4歳児）

こぐま組（3歳児）と来年度入園する1号認定のお子さんを4歳児の保育室に招いて一緒に遊びを楽しむように計画しています。4歳児は保育室の装飾や、歌のプレゼントの準備をして楽しみにしています。

③13日(木)1年生との交流（5歳児）

愛日小学校の校内や教室を案内してもらい、1年生との楽しい交流をして、就学への期待をもつことができるように計画しています。

④14日(金)誕生会

0～3歳児は各クラスで、4・5歳児は合同で司会を行いながら2月生まれの友達の誕生をお祝いします。司会進行係をしてきた5歳児が1月より4歳児のペアクラスに係の引継ぎを行っています。今月の司会進行係はひまわり組、たんぽぽ組です。

⑤17日(月)粘土団子（4歳児）

地域のボランティアの方々より植物の種を詰めた粘土団子の作り方を教えていただきます。

⑥18日(火)お茶体験（5歳児）

講師の植竹先生より挨拶の大切さやお道具の名前等についてお話していただき伝統文化を学びたいと計画しています。お抹茶やお菓子をいただきます。

⑦19日(水)英語であそぼう（5歳児）

講師の今川さんより、英語の歌や子どもたちの好きな絵本を英語で読み聞かせをしていただく予定です。楽しんできたこの取り組みも8回目、5歳児は5回目、今年度の最終回となります。

⑧21日(金)歩行訓練（5歳児）

【開始】10:15～雨天決行
牛込警察署による安全指導を受け、就学を前に交通ルールや安全を確認できるように、牛込警察署の方や職員が見守る中、北町玄関から近隣を歩いて安全な歩行、行動ができるように計画しています。

⑨27日(木)高齢者センター訪問（3歳児）

高齢者センターのことを知り関心をもつ楽しい機会にしています。

【0～4歳児の保護者の方々へのお願い】

タブレットによる登降園処理の際には、お子さんの年齢に関わらず、**操作は必ず保護者の方が行ってください。**お子さんの誤操作により、延長保育料の請求などにつながる恐れがありますので、ご理解・ご協力の程、よろしくお願いいたします。また欠席遅刻の連絡はコドモン保護者用アプリからお願いいたします。

●今後の運営予定

【資料室】 園だより 令和7年今月2月分から

献立表 令和7年3月分から

【連絡帳】 令和7年3月3日(月)からテスト運用を予定しています。

【子どもと花粉症】

花粉症は年々増え、近年は国民病といわれ、低年齢化が指摘されています。子どもの発症率は、スギ花粉症だけでも5～9歳で30.1%と、3人に1人がスギ花粉症と言われています。（鼻アレルギー診療ガイドライン2020より）最近では少ないながらも1歳過ぎでかかる子どもが、園でも見られています。ちいさい子どもはつらさを言葉で伝えることができないので、気になる症状(水っぽい鼻水が続く・外に出るときに目をかゆがる・目がくじゅくじゅしている)が見られたら、一度病院の受診をお勧めします。

花粉症対策は、花粉をできるだけ浴びないようにすることです。マスクの着用は有効ですが、年齢によっては着用が難しい場合もあります。もし花粉症にかかってしまったら、外から帰ったら、服についた花粉をはらう。ぬれたタオルで顔をふく。花粉の飛び時期は、布団を外に干さないの3つを心がけてみましょう。

（看護師 久和）